

とういの山甲から

たいぶさみさき

大房岬自然公園ニュースレター No.99

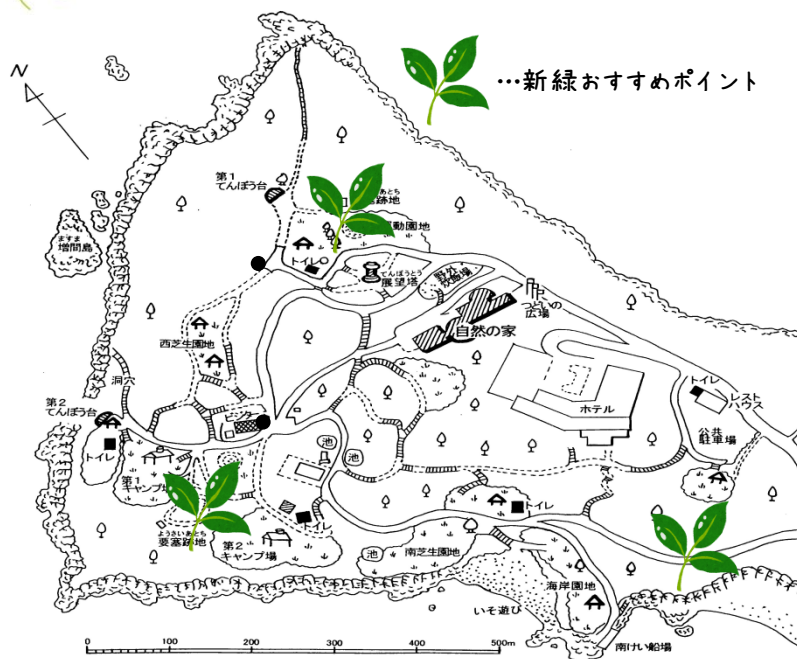
2015年
5月



岬を覆う常緑の木々も春になり、きれいな黄緑色の新しい葉を出し始めました。暖かくなったり、寒くなったりと天気が不安定ですが生き物達は続々と活動を開始しています。

たいぶささんぽ

木々が新葉を出す5月。
美しい新緑の中のお散歩がおすすめです。



…新緑おすすめポイント

新緑の「とうじ」

～マテバシイの若葉～

濃い緑色の常緑樹が多く見られる大房岬も、春になると鮮やかな黄緑色が目立つようになります。

特に、岬のいたるところで見かける「とうじ（マテバシイ）」は枝先の新葉で明るい木になります。運動園地、第二キャンプ場、海岸から駐車場に抜ける道周辺がおすすめスポットです。

運動園地のマテバシイ→



浜に打ちあがるもの

～いろいろな海藻～

磯遊びのできるタイマイ浜やオオトリ浜にはいろいろなものが打ちあがります。貝殻や流木が流れ着くイメージですが、皆さんが食べているものも流れ着きます。その一つがところてんの材料の天草です。クリーム色の海藻で、高血圧に効果があるとされているようです。

↓おいしいところてんを作ってみてください！



ところてんの作り方

1. 天草をきれいに洗う
2. 天日干しする
3. 煮出した汁を固める
4. 食べやすい大きさに切って黒蜜やきなこをかける



ふしぎな土のでっぱり



運動園地や西芝生園地の地面に土がポッコリと出ているのが目につきます。よく観察してみると、虫が飛んでいる姿を見ることができます。

アナバチの仲間→



…じつは、このポッコリとした盛り上がりはハチのしわざ。「アナバチ」という種類で、この盛り上がりの中で子どもが育ちます。見つけたら静かに観察してみてください。

大房岬へ行くよ！

たいぶさみさき
～大房岬自然公園の魅力～

海と森の
自然体験

①海と森を楽しめるフィールド

大房岬はマテバシイを中心とした常緑の葉におおわれた森の部分と南側に広がる海岸部分とを同時に楽しめる場所です。潮の状態、天候に合わせてお楽しみください。

いろいろな生き物がいるよ！

運動園地

②緑豊かなキャンプ場

林に囲まれた静かな第1キャンプ場と丘の上で海風を感じられる第2キャンプ場。ご家族や友人とゆったりとした時間を過ごすことができます。

第1キャンプ場

第2キャンプ場

タイマイ浜

オオトリ浜

南房総市大房岬少年自然の家
大房岬ビジターセンター

③たのしいイベント

公園内には大房岬ビジターセンターと大房岬少年自然の家の2つの施設があります。それぞれの施設では、大房岬の環境を活かしたたのしいイベントを企画しています。HPでご案内しておりますのでご覧ください。

詳しくは...

大房岬ビジターセンター：<http://taibusa-misaki.jp/>
大房岬少年自然の家：<http://taibusa.jp/>

岬の代表アカテガニをみんなで追いかけてよう！

一押しイベント！申込み受付中！！

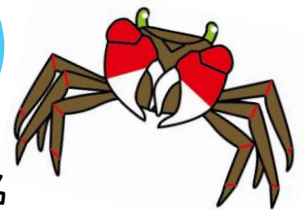
生き物好きあつまれ！

岬レンジャー ①海川カニカニレンジャー



申し込みはこちらまで↓
TEL:0470-33-4551

●10:00～15:00 ●1,000円
●小学3～6年生 ●定員10名



新公園長就任あいさつ

季節も冬から春へと変わり公園の中も賑やかになりました。桜もソメイヨシノからヤエザクラに選手交代です。実は大房岬自然公園も職員が入れ替わっております。かく言う私も1年間の出向から戻ってまいり公園長を拝命いたしました。出向前は君津島山少年自然の家の所長でしたので、山に囲まれた場所から海に囲まれた場所への勤務変更となりました。大房岬少年自然の家が指定管理になった当初自然の家に3年勤務しておりましたので、6年振りに戻ってきました。まだまだ公園内は落葉が多く、枯れ枝の除去などの作業も行わなくてはなりません。訪れる皆さんが楽しめる公園にしますので、是非おいでください。夏はセミの羽化が見れますよ。

大房岬自然公園 公園長 平野祐仁